

▼ テレパーク 6錠 [内] <製造中止>

【重要度】<製造中止> 【一般製剤名】イオパノ酸(U) iopanoic acid 【分類】経口胆嚢胆管造影剤

【単位】▼錠

【常用量】撮影予定10～15分前に6錠をコップ1杯以上の水とともに一度に、または5分ごとに1錠ずつ経口投与。詳細は添付文書参照。

【透析患者への投与方法】重篤な腎障害のある患者では腎機能を悪化をさせることがあるため、禁忌となっている(1)が、単回投与なら問題ない(5)

【保存期腎不全患者への投与方法】重篤な腎障害のある患者では腎機能を悪化をさせることがあるため、禁忌となっているが、単回投与なら減量の必要はない(5)

【モニターすべき項目】血圧、BUN、血清クレアチニン、肝機能、腎機能、甲状腺機能

【吸収】消化管粘膜、主に小腸より拡散によって良好に吸収される。しかし胆汁酸が存在しないと吸収が低下する

【tmax】造影力が最大となる時間は14～19hr (U)

【代謝】肝で代謝されradiopaque グルクロン酸抱合体になる (U)

【排泄】尿(33%)及び糞便中に排泄 (U)

【蛋白結合率】高い。アルブミンと結合する (U)

【更新日】20080927

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。